

No. 1

国際理解学科 ●国際コミュニケーション領域
「英語コミュニケーション能力育成プログラム」

短期留学に参加し、外国語運用能力を高めて外資系企業や英語教員を目指す履修モデル

	1年		2年		3年		4年		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通教養科目	各自の興味関心に合わせて11科目22単位を履修								
基礎スキル	コンピュータ基礎演習②								
学部共通科目	国際学入門④		地域研究特論A④〔短〕						
		現代日本の諸問題② 日本の伝統文化②							
				キャリア形成A② 社会人の基礎力演習②					
				国際学研究②					
学科共通科目	新入生ゼミ②	基礎ゼミ② 国際理解論②			専門ゼミⅠ②	専門ゼミⅡ②	専門ゼミⅢ②	専門ゼミⅣ②	
		国際理解とコミュニケーション④	国際理解と文化④〔短〕						
			短期留学英語演習②〔短〕						
領域専門科目		英語コミュニケーション論②	英語表現A②〔短〕 英語表現B②〔短〕	キリスト教文化と社会② 英語オール・コミュニケーション論②	通訳入門② 日本ポップカルチャー論②	英語とメディア② 翻訳入門② ジェンダーと国際社会②			
言語科目※	CALL101① CALL102① EIC101① EIC102①	CALL103① CALL104① EIC103① EIC104①		EIC201①	EIC301①				
		日本事情②							
			ESP D②〔短〕 ESP E②〔短〕	<1, 2, 4, 5, 6, 7, 8セメのいずれかで選択> CALL A①、CALL B①、CALL C①、EIC A①、EIC B①、EIC C①					
自由認定枠				環境コミュニケーション論② 外国語科目①	西洋思想と国際社会② 国際人権法② 外国語科目①	比較文学② 外国語科目②	文化政策論②		

※言語科目について

CALL: Computer Assisted Language Learningの略で、コンピュータを活用した4技能(聞く、話す、読む、書く)養成の授業

EIC: English for International Communicationの略。ネイティブの先生による、英会話中心の授業

ESP: English for Specific (Special) Purposesの略。TOEICなどの資格対策やディベートなど特定の目的のための授業。